

ハクセル美穂子の  
ポリティカル・テーマ

Growing  
Together!  
みんなで創る「いわて」

いわて  
県政レポート  
2020  
夏号

岩手県議会議員

# ハクセル 美穂子

MIHOKO  
HUXEL

「100年先も  
「いわて」が「いわて」であるように、  
みんなで創る「いわて」



### ハクセル美穂子プロフィール

昭和50年3月6日 雫石町生まれ  
◎家族/アメリカ人の夫、4人の息子(中2、小6、小5、小2)  
◎職業/英会話教室経営  
◎趣味/読書、フラワーアレンジメント、散歩、博物館めぐり  
◎学歴/雫石町立御明神小学校[S62卒]・雫石町立雫石中学校[H2卒]・盛岡第四高等学校[H5卒]・岩手大学農学部[H9卒]  
◎経歴/平成9年 雫石町役場入庁  
平成17年 夫とともにアメリカへ移る  
平成18年 (株)Shady Grove Intl設立 代表取締役就任  
平成27年 岩手県議会議員選挙滝沢選挙区初当選  
令和元年9月 岩手県議会議員選挙滝沢選挙区2期目の当選

ハクセル美穂子オフィシャルFacebook  
<https://www.facebook.com/mihokopage/>

### ハクセル美穂子 これまでの活動

2020年  
1月

- ◎商工建設委員会
- ◎人口減少対策調査特別委員会



町民劇場での一コマ

2020年  
2月

- ◎雫石町民劇場「雫石夢物語」に初出演

西山地区網張行政区にある開拓記念公園を舞台にした現代劇「雫石夢物語」に出演。初めての舞台を経験しました。私は、地元の女性消防団員「東田」というコミカルな役を演じました。主演された4人の若者の熱演に引っ張られながら、数カ月にわたる稽古を積んだ経験は、議会での質問の際にも大いに活かされるはずと私自身も期待しています。

- ◎県議会2月定例会、始まる

「働き方改革実行計画の実施等に伴う中小企業への支援等を求める意見書」と「女性の活躍を推進するための社会環境の整備と財源確保を求める意見書」の二つの発議案を提案しました。この二つの発議案は、議会共同提案として採択されましたので、岩手県議会から国に対して意見書が提出されます。



定例会での一般質問の様子

2月27日、2月定例会開催中のさなかに全国一斉休校が発表され、議会内にも大きな動揺が走りました。

2020年  
3月

- ◎予算特別委員会

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う全国一斉休校により影響を受けた議員の子どもたちが議員控室で待機できるように申し合わせが行われ、いわて県民クラブ会派室にも小中学生の和やかな声が響きました。



予算特別委員会での質疑

- ◎東日本大震災津波岩手県・釜石市合同追悼式

3月11日、釜石市を会場に東日本大震災津波合同追悼式が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために限りなく出席者を絞り、送迎バスに乗り込む前に体温のチェック、マスク着用の徹底がなされた中での追悼式でした。

岩手県議会では、3月中旬からすべての議員連盟等の会議・講演会等を中止し、新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止に努めています。今後の委員会調査、議員連盟の視察等は、7月末日まで中止される事が申し合わせにより決定されています。

2020年  
4月

- ◎商工建設委員会
- ◎人口減少対策調査特別委員会
- ◎県政調査会

4月30日には、臨時議会が開会され、新型コロナウイルス感染症対応資金貸付金436億円等を含む新型コロナウイルス感染症対策に関連する予算が計上され、可決されました。



新型コロナウイルス感染症対応に関して、会派として知事に要望書を提出

## 第2回岩手県議会災害対策連絡本部会議において会派を代表して質問しました。

さる5月19日、第2回岩手県議会災害対策連絡本部会議が開催されました。新型コロナウイルス感染を未然に防ぐため、天井が高く感染リスクが低いと考えられる本会議場を会場に質疑を行いました。

今回は、会派ごとに一定の質問時間が割り当てられました。私の所属する「いわて県民クラブ」の質問時間は15分。会派を代表して登壇しました私の質問内容と県執行部の回答をご紹介します。

**【質問①】**先の臨時議会において、実質無利子無担保の民間融資となる「新型コロナウイルス感染症対応資金貸付金」436億円が予算化されましたが、その活用状況をお示ください。

また、県信用保証協会の保証が付いた既往借入金の借り換えにも対応しているという事でしたが、借り換えで活用されている件数もお示ください。

**【回答】**5月1日から活用が進められている新型コロナウイルス感染症対応資金貸付金の現時点での融資実績の報告はまだありませんが、5月13日現在の信用保証承諾実績では県内106件、そのうち借換を目的としたものは31件と把握しています。

**【質問②】**県の制度融資を利用した借り入れの借換に活用できなかったという声が届いていますが、なぜこういったケースが出てきていると考えられるのか県の所見をお示ください。

**【回答】**借換については、信用保証制度自体も乗り換えることとなります。既往資金が80%の保証の場合、100%の保証がある資金へ借換ができません。一方で、各金融機関に対しては、できる限り柔軟な対応をと県でも要請しており、可能な限り事業者の求めに応じて借換に対応していきます。

**【質問③】**事業規模が小さめの個人事業主の方々が資金繰りに大変苦労されていると聞いています。こういった資金繰りにご苦労されている方々が、スムーズに融資を受けられるよう、県が率先して金融機関との連携を図り、政策金融公庫への中継ぎ支援など積極的な支援を進めてほしいのですが、県の所見をお示ください。

**【回答】**事業者への支援は、県または商工指導団体が行う窓口相談を通して新型コロナウイルス感染症対応資金、日本政策金融公庫の無利子無担保特別融資等の紹介をし、その手続きを支援しています。新型コロナウイルス感染症対応資金の取り扱い開始に伴い、商工指導団体等に改めての周知を図り、また、金融機関に対しても3月、4月の金融経済連絡会議等を通じ、迅速かつ柔軟な対応を要請しています。引き続き関係機関と連携しながら、事業者の円滑な資金調達を支援していきます。

**【私の意見】**新型コロナウイルス感染症対応した実質無利子無担保の融資資金を436億円分用意しても利用されなければ意味がありません。今すぐに資金が必要な方々に届くような支援策を工夫して取り組んでいく必要があります。資金繰りの専門家を窓口にして、様々な支援策を瞬時に提示できるようなワンストップ窓口の設置等、今後も提言してまいります。

**【質問④】**新型コロナウイルス感染症感染拡大によりイベント関連業界の方々には多大な影響が出ているにも関わらず、旅行業等ほどの具体的な支援策も打ち出されていません。大変厳しい状況にあると聞いています。イベント関連業界の方々にヒアリングをしたところ、冬期はイベントがもともと少なく、春、夏、秋の繁忙期に閑散期である冬の分の売り上げも得ることで通年雇用を実現しているそうです。ですから、秋口からイベントが復活してきたとしても、雇用調整助成金等の各種支援策を活用し続けな



ければ、来年まで事業を継続していくことが非常に困難だという見通しです。私は、ぜひ、現在6月30日までとされている雇用調整助成金の緊急対応期間を来年の3月末まで延長してもらえるように国に対して働きかけをしてほしいのですが、県の所見をお示ください。

**【回答】**県においても、雇用調整助成金の緊急対応期間の延長について5月13日に国に対して全国知事会を通して提言しています。5月14日に本県における緊急事態宣言が解除されたところではあるが、状況を見ながら必要に応じて引き続き緊急対応期間の延長について要望していきます。

**【質問⑤】**先日、国の令和2年度補正予算において「GIGAスクール構想の加速化」2292億円が計上されています。この国庫補助制度を積極的に活用して義務教育学校を含め、県内の学校教育のICT化を進めてほしいのですが、県の所見をお示ください。

**【回答】**県教委では「GIGAスクール構想の加速による学びの保障」の国庫補助制度を活用し、県立一関第一高等学校附属中学校および県立特別支援学校小学部、中学部の全児童生徒を対象とした1人1台端末を整備するための予算を令和2年度第2号補正により措置しました。また、県内各小中学校においても、国の緊急経済対策を活用した1人1台端末の整備を検討しており、オンライン学習等にも対応できる本件学校教育全体のICT環境の整備に向け、市町村教育委員会と連携して取り組んでいきます。

### 2020夏号コラム COLUMN

## 「新しい生活様式」で 感染拡大を予防しよう!

「三つの密」を避ける、「人と人との距離をあける」「マスクの着用」「手洗い」といった新型コロナウイルスに感染しないための基本を、私たちの普通の日常に取り入れることが「新しい生活様式」です。日常生活、社会・経済活動の中で、「新しい生活様式」を取り入れながら、少しずついつもの日常を取り戻す段階的緩和の方針が国から示され、岩手県も新型コロナウイルス感染症対策に関する情報を県民の皆さまへ、随時情報提供しています。

#### 例えば…

岩手県庁のホームページ内には、新型コロナウイルス感染症対策に対応する関係機関の内容や連絡先が掲載されています。「困ったな」とお悩みの方は、今一度こちらのページで支援策をご確認ください。(URL、QRコードは下部に記載)

また、岩手県が発信する新型コロナウイルス関連最新情報は、LINE公式アカウント「岩手県新型コロナ対策パーソナルサポート」がとても便利。公式アカウントは、「岩手県新型コロナ」で検索を。PCR検査結果も毎日更新されています。必要な方々へ必要な情報をいち早く。ぜひ、ご活用ください。

岩手県新型コロナウイルス感染症対策  
<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/1030472.html>



岩手県新型コロナ対策  
パーソナルサポート

### ハクセル美穂子が描く コロナ後の岩手

未曾有の混沌を全世界にもたらしている新型コロナウイルス感染症。岩手県はいまだに感染者ゼロを維持しています。自然に恵まれ、人と人との距離感がちょうど良い地域であることが明らかになった今だからこそ、私たち自身が岩手の良さを再認識し、内外へアピールする絶好の機会です。

今後は10年に一度、今回のようなパンデミックが起こるかもしれないと世界で言われ始めています。大企業や省庁のリスクマネジメントのために首都圏と岩手の2か所に本拠地を分散させる「企業・組織の2拠点化」に最適な地とPRする政策や、自然豊かで健やかな子育て環境と共にICTを活用した最先端の教育環境の充実を進め、創造力豊かな人材が育つ岩手を創っていくための政策を重点的に提言していきます。

私は、9月の一般質問に登壇する予定です。コロナ後の岩手の将来像が想像できるような質問・提言に努めますので、ぜひ、議会傍聴にいらしてください。お待ちしております!